

平成25年6月2日

まちづくり活動助成「地域“魅力”アップ部門・“はじめの一步”部門」

まちづくり活動提案書

1 助成を受けようとするまちづくり活動の提案について

| | | | |
|------------|--|----------|------|
| 提案名 | 「あつた餃子」「あつた ^{けいはん} 鶏飯」で、熱田の観光まちづくりを | | |
| 団体名 | あつた産業再発見マイスターの会 | | |
| 提案の活動を行う地域 | 熱田区および白鳥庭園 | | |
| 提案の内容 | <p>「あつた餃子」とは 熱田区生涯学習センターの「産業マイスター講座」から生まれた、名古屋かまぼこ入り・肉なし・にんにくなしの新しいご当地グルメです。講座で地元の産業をリサーチするなかで、熱田では練り製品やかまぼこの製造が昔から盛んだったこと、特に朱色の「名古屋かまぼこ」というのはこの地域独特のものであることがわかりました。また餃子の皮のメーカーも熱田にあると知り、試行錯誤の上できあがったのが「あつた餃子」です。</p> <p>昨年度は助成も受けて、白鳥庭園の催事に年間を通じて出店することができました。また新聞やテレビで取り上げられ、地元や行政から注目され、10月には名古屋祭り出店という大舞台も経験しました。これらの1年間の活動を経て、熱田のご当地グルメとして、あつた餃子は地元では知られるようになってきたと感じています。</p> <p>①今年度も引き続き、白鳥庭園への催事に出席し、イベントの盛り上げに協力したいと思います。</p> <p>②昨年は、宮宿で食されていた「^{けいはん}鶏飯」のレシピ作成に取り組み、「あつた^{けいはん}鶏飯」が完成しました。チラシを作成し、PR活動に利用したいと思います。また「マイスターの会」のパンフレットも作成し、取り扱っていただけそうな店舗を廻る際に利用したいと思います。</p> <p>③マイスターの会では、催事出店だけでなく、熱田の食文化再発見に取り組みたいと考えています。この取り組みは、文献を元に熱田に昔から伝わる食を、実際に自分たちで作ってみたり、食に関する地元産業をリサーチしたりする活動です。特に練り物を使った新しい商品を考案し、イベントで試食提供したいと考えます。</p> | | |
| 活動期間 | 平成25年4月～平成26年3月 | 助成金交付申請額 | 24万円 |

2 提案内容について

「1 提案の内容」について、以下の4つの視点で具体的に活動内容をご記入ください。

| | |
|--|--|
| 審査基準① 必要性 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・地域との連携や協力が得られる活動か ・活動メンバーのみの趣味活動や仲間づくりではなく多くの人に理解や共感が得られる活動か |
| （提案活動の必要性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。） ※過去の助成を受けた団体は、その活動助成の成果も踏まえて記入下さい。 | |
| ① 昨年の助成金で、白鳥庭園に年間通じて出店し餃子販売しました。中には、毎回催事毎に買ってきてくださる方や、「どこで食べられるの」と言葉をかけてくださる方も多く、地元で知られるようになってきたことを感じます。今年度も出店することで、熱田の練り物を多くの人に知ってもらえるし、イベントの盛り上げにも貢献できると考えます。また活動の様々な面で、白鳥庭園、かまぼこ製造会社、地元大学関係者の方々に協力を得ています。地元商店街でも、サポートしてくださるお店を増やしたいと考えます。 | |
| ② 江戸時代、宮の宿で出されていたメニュー「 ^{鶏飯} 鶏飯」を現代版にアレンジした「あつた ^{鶏飯} 鶏飯」の解説とともに、宮宿の歴史や当時の賑わいの様子をチラシに載せます。このチラシを「あつた ^{鶏飯} 鶏飯」に添付すれば、熱田の歴史により興味を持ってもらえます。また餃子、鶏飯を扱っていただけそうな店舗を廻る際に、当会の紹介パンフレットがあれば、活動の様子がより分かっていますし、きちんとしたものがあれば、信用度も高まると思います。 | |
| ③ 今年度新たな試みとして、熱田の食文化をさらに発掘するため、熱田に伝わる郷土食を季節ごとに体験します。この活動を通じてマイスターの会の仲間も増やしたいと思えます。また練り物を使った新たな商品も考えて、イベントで試食提供をします。 | |
| 審査基準② 独創性 | <ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫にあふれた活動か ・地域性を活かした個性豊かな活動か ・新しい視点やアイデアがあるか |
| （提案活動の独創性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。） | |
| 『「名古屋かまぼこ」や練り製品という熱田の名物を、餃子の皮で包んでしまおう！』というコンセプトで生まれた餃子です。餃子とかまぼこの組み合わせというのは珍しいと思いますし、市民が主体となり「あつた餃子」や練り物で地元を活性化しようという取り組みもユニークな点だと思います。 | |
| 宮宿で食されていた「 ^{鶏飯} 鶏飯」の記事をもとに、「あつた ^{鶏飯} 鶏飯」が完成しました。鶏の代わりに高野豆腐を使用しました。今年も季節ごとに熱田の郷土食を調べたいと思います。 | |
| 審査基準③ 実現性 | <ul style="list-style-type: none"> ・提案内容が具体的になっているか ・事業予算は妥当か |
| 時期 | 活動内容 |
| 平成25年4月 | 20日総会 |
| 5月 | 3～6日 春浪漫「さつき茶会」 (終了) |
| 6月 | |
| 7月 | 定例会 (助六寿司を試作) |
| 8月 | 3,4日 観蓮会「清涼茶会」 |
| 9月 | 21,22,23日 秋露祭「観月茶会」 |
| 10月 | 13日 熱田区民祭り (餃子販売) |
| 11月 | 10日生涯センター祭 (鶏飯販売)、23,24 観楓会「紅葉茶会」「あつたかあつた魅力発見市」も兼ねる (練り物新商品を試食提供) |
| 12月 | |
| 平成26年1月 | 11,12,13日 新春茶会、定例会 (きよめ藤団子とお茶をいただく) |
| 2月 | 29,30日 花見茶会 |
| 3月 | |

助成を受けようとする活動項目ごとの支出内訳書(ページが不足する場合は別紙にご記入下さい。)

| 活動項目 | 内訳 | | 金額(円) |
|---------------------|---|-----------|---------|
| ①白鳥庭園催事への出店5回分 | テント使用料 | 15,750円×5 | 78,750 |
| | 保健所申請料 | 8,000円×5 | 40,000 |
| ②会のパンフレットおよび鶏飯チラシ製作 | マイスターの会紹介パンフ(A4サイズ)2,000部 | | 100,000 |
| | 鶏飯チラシ印刷代(ハガキ大)400枚 | | 5,000 |
| ③練り物の新製品の提案 | 試作品作成・イベント出店に関わる材料費、器具のリース代および謝金 | | 80,000 |
| 計 | 都市センター助成金 240,000円 自己資金 63,750円(繰越金より) | | 303,750 |

審査基準④ 発展性

- ・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか
- ・助成後に地域まちづくり活動への波及効果があるか

(提案活動の発展性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)

今年度は、あつた餃子で新たなメニュー(餃子ドック、スープ餃子、サラダ餃子など)を考えて催事で紹介する予定です。

11月に「B-1 グランプリ in 豊川」が行われますので、貸し切りバスで見学に行きます。他団体の活動の様子を見学し、当会の活動に反映させたいと思います。

熱田の「食文化」再発見で得た情報は、熱田生涯学習センターの後期講座(10-12月)で受講生の方々に紹介したいと思います。11月の観楓会で試食提供した練り物は、好評のものがあれば、かまぼこ屋さんと相談し、その後のイベントで販売していく予定です。

審査基準⑤ 活動実績と主体性

- ・提案内容につながる地域での活動実績を有しているか
(団体の概要、活動紹介、これまでの活動成果等をご記入ください。)
- ・具体的にどんな熱意を注いでいるか

※「はじめの一歩部門」は審査の対象とはしません。
※参考資料として活動に関するチラシやリーフレットなどを添付することができます。
この場合、公正を期するため、A4判3枚(両面)までを限度とさせていただきます。

団体の概要、活動紹介、これまでの活動成果等を上記観点からご記入下さい。

あつた餃子の事例を受け、各区がご当地グルメ作りに取り組みました。マイスターのメンバーは幾つかの区の講座に出向き、事例紹介を行いました。そしてこの5月の白鳥庭園「春浪漫」のマルシェで緑、中、中村、熱田が「なごやご当地グルメ」として出店しました。

熱田生涯学習センターの名古屋学講座の中で、熱田の宮宿で食されていた「鶏飯」のことを知り、そのレシピ作成に取り組み「あつた鶏飯」を完成させたことも大きな成果でした。今年度も、食や地元産業を通じて熱田の魅力を発見し、それを周囲の人たちに伝えることを目標に地道に楽しく活動していきたいと思います。またメンバー間の交流も大切にして活動への意欲を高め、さらに仲間を増やしたいと思います。

※第2号様式は、3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とします。